

# 石鳥谷

Ishidoriya



このまちが好きです

新市への思い



にたない あきこ  
似内 晶子 さん  
(新堀・35歳)

私は若い世代が不安がなく安心して子育てができる環境づくりと、街路灯を増やして、子供たちが安心して登下校できる安全な環境をつくってほしいです。  
また、合併した4市町それぞれのまちには、それぞれの気候・風土・文化・農産物などの素晴らしい

## 将来像の実現を

特色があります。  
新市では、平等で、そのまち、その土地の特徴を最大限に生かした新しい「市(まち)づくり」をしてほしいと思います。  
「新花巻市」の将来像、早池峰の風薫る安らぎと活力にみちた「イーハトーブはなまき」が一日でも早く実現できますように、一市民として願っています。

私が新花巻市に望むことは、医療機関の充実と安心して子育てができる環境をつくりあげてほしいということです。  
産婦人科が減り、大きい病院は遠く、出産費用も高いなど、子どもを産む環境に多くの問題があることが、少子化の原因の一つではないでしょうか。  
また、景気の悪さも子育てに不

## 安心な子育て環境を

安を感じる大きな要因だと思えます。将来の先行きが見えない時代では、子どもを生み育てていこうという気持ちになれない人も多いのではないのでしょうか。このような問題を解決し、安心して生活することできる保証を得られることが、これからは重要な気がします。

ふじわら かつよし  
藤原 克美 さん  
(好地・22歳)



おおすが きくお  
大菅 喜久男 さん  
(東晴山・56歳)

平成元年から、障害者授産施設で知的障害者の生活や自立の支援に携わってきました。  
これまで、行政や障害者の家族の方々に支えられ、活動拠点施設の整備や仕事の確保なども進み、やっと軌道に乗ってきました。他の市町村の施設に入所している方の中に

## 共生のまちづくりを

は、出身地に戻って暮らしたいと思っている方も多く聞いています。このように障害者の生活支援を図るグループホームを整備し、障害者の社会参加と自立を促進していく必要があると思います。  
新花巻市では、障害のある方とない方がお互いを理解し合い、共に暮らしていく環境を積極的に築いていってほしいですね。

手づくり紙芝居のボランティアグループで、埋もれていた民話を掘り起こしながら、町内外で活動してきました。  
このような活動が、自己研鑽と仲間同士の輪を広げることにつながっていると思っています。合併により仲間が増え、交流の輪がさらに広がることを期待しています。  
団塊の世代が定年を迎える時期

が目の前にやってきています。高齢化がさらに進む中、一人ひとりがいきいきとした生活を送るためには、より良い環境づくりが必要だと思えます。中高年が一翼を担って活躍できる場づくりと、ボランティアサークルなどの育成支援について、配慮を期待します。

## 中高年もいきいきと

もんま ゆうこ  
門馬 優子 さん  
(小通・55歳)



このまちが好きです

新市への思い

# 東和

Towa

